



DMW CORPORATION

株式会社電業社機械製作所

証券コード 6365

第**90**期

2024年4月1日

2025年3月31日

報 告 書

90th Business Report

Powering Passion

その情熱を力に。





トップメッセージ



ご挨拶

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り誠にありがとうございます。

ここに第90期報告書としてご報告申し上げます。2023年度よりスタートした「中期経営計画2025」では、“Powering Passion”「その情熱を力に。」をスローガンに掲げ、サステナブルでグローバルな企業となるための事業基盤の再構築に向けて、様々な施策を推進してまいりました。最終年度となる今年度は、全社員が情熱を持ち、中期経営計画の目標達成を目指してまいります。また、当社は2025年9月で創業115周年を迎えます。長年にわたりご支援をいただいた株主の皆様に心より感謝申し上げます。これからも社会を支える企業であり続けるため、全社一丸となって取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援とご指導を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

代表取締役社長

彦坂典男

高度な技術力と高い志を持って、誇りあるDMWブランドの製品を世界に提供します。

2024年度における受注はどのような状況でしたか。

当連結会計年度における世界経済は、欧米において金融引締め政策が緩和へと転換したものの、ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の緊迫化などに加えて、米国新政権の政策動向の影響を受けて、先行き不透明な状況が続きました。わが国経済は、雇用・所得環境の改善や企業の設備投資に持ち直しの動きが見られ、公共投資が底固く推移していることなどから、景気は緩やかに回復しましたが、為替の変動や物価上昇、米国の通商政策などの影響が懸念される状況が続きました。

このような中で、当社グループの当連結会計年度における受注額は、国内民需部門は増加しましたが、官需部門と海外部門が減少したことから、前連結会計年度比91.3%の267億49百万円となりました。

業績はいかがでしたか。

売上高については、前年度からの受注残の売上が順調に進捗し、官需部門と海外部門が増加したことから、前連結会計年度比116.5%の280億77百万円となりました。利益については、受注済み案件の物価上昇による追加契約の増額などにより、営業利益は前連結会計年度比141.7%の32億35百万円、経常利益は同138.4%の34億円、親会社株主に帰属する当期純利益は同138.6%の24億26百万円となりました。

来期以降の売上高にかかわる当期末受注残高は前連結会計年度比95.6%の285億19百万円となっています。

当期の期末配当につきましては、1株当たり115円（前期

実績から40円増配）とさせていただきます。これにより、当期の年間配当金は、中間配当1株当たり60円（前期実績から7円50銭増配）と合わせて1株当たり175円となり、前期実績から47円50銭増配となりました。

次期の見通しはいかがでしょうか。

当社グループの受注については、前年度に引き続き風水力機械市場でのシェア拡大およびグローバル展開を推進し、受注高270億円を目指します。2026年3月期の連結業績予想については、売上高280億円、営業利益30億円、経常利益31億円、親会社株主に帰属する当期純利益22億円となる見通しです。

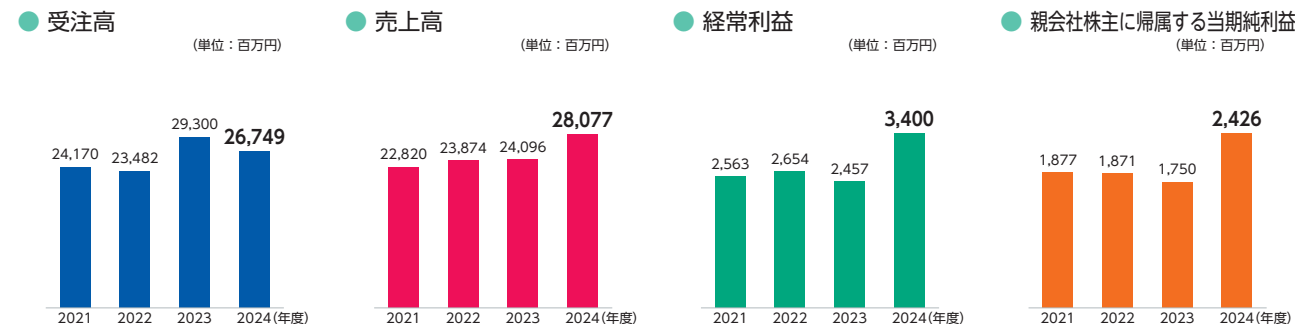
今後の取り組みについてはどのようなものを考えていますか。

2025年度は、中期経営計画で掲げた最重要課題の中でも、以下の取り組みを重点的に進めていきます。「人的資本経営の実践」については、階層別のあるべき人材像、求められる能力を明文化した教育体系のもと、中長期的な人材育成に取り組んでいきます。「持続可能な社会との共存共栄」については、環境負荷低減につながる製品の提案営業を推進し、お客様の課題解決に貢献していきます。そのなかでも特に、水処理用途に最適化したエネルギー回収装置（DeROs-E™）について、当製品の優位性である世界最高レベルのエネルギー回収効率を積極的にPRし、新しい市場の開拓を進めていきます。

なお、2024年度から取り組んできた不適切な会計処理等の再発防止については、体制の整備等を完了し運用しています。今後は、その運用状況に問題がないかモニタリングを実施してまいります。

2025年6月

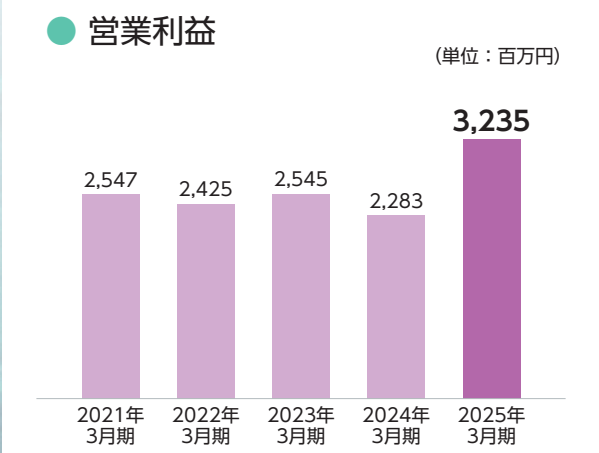
連結財務ハイライト



▶▶▶ 中期経営計画の2年目の振り返り

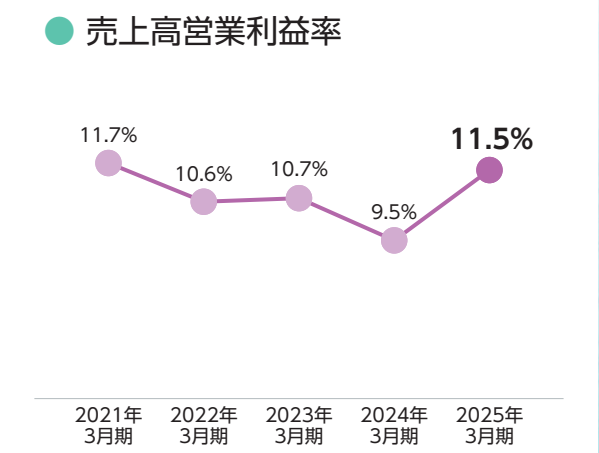
2023年度からスタートした中期経営計画2025 “Powering Passion” で掲げた最重要課題の達成に向けて、全社員が情熱を持ち、一丸となって各種施策を進めています。

中期経営計画の2年目にあたる2024年度は、「アルミ合金インペラ採用多段ターボブロワ」(AM-Turbo) や「減速機搭載型立軸ポンプ」(ラムダ-21) といった競争優位性の高い製品を中心とした積極的な提案営業や、P&M (パーツ供給&メンテナンス) ビジネスの強化に取り組みました。その結果、売上高は過去最高となりました。利益については、受注済案件の物価上昇に伴う契約金額の増額等により、過去最高の営業利益となり、売上高営業利益率とともに目標を達成しました。



『中期経営計画2025』の数値目標と実績

中期経営計画 2025 “Powering Passion”		
	目 標	2025年3月期実績
受注高 (億円)	270	267
海外受注比率	20%	18.5%
営業利益 (億円)	27	32.3
売上高営業利益率	11%	11.5%
ROE	9%	9.0%
配当性向	30%	30.3%



▶▶▶ 中期経営計画 最終年度の取り組み

中期経営計画の最終年度となる2025年度は、これまで積み重ねてきた取り組みを継続しつつ、最重要課題の達成に向けて、以下の施策を着実に推進してまいります。

そのなかでも特に、水処理設備用エネルギー回収装置「DeROs-E™」の拡販に注力していきます。本製品は、ポンプ・送風機に次ぐ主力製品として、半導体製造に使用する純水製造装置の他、下水処理設備などRO膜を活用する国内外の様々な用途への展開を進めてまいります。

なお、今後の事業環境ならびに施策の進捗状況等を総合的に勘案し、営業利益の数値目標を27億円から30億円に変更することといたしました。

『中期経営計画2025』2025年度の計画

No.	最重要課題	重要施策	2025年度の計画
1	グローバル事業領域の拡大	選択と集中によるグローバル展開	・インドをグローバル拠点とした海外事業展開の強化と拡大
2	グローバル市場に対応する生産効率の追求	デジタル技術活用 の推進による業務の全体最適化	・新生産管理システムの活用 ・既存製品データベースを活用したP&Mビジネスシステムの活用
3	コア事業の安定収益体制化	風水力機械市場でのシェア拡大	・競争優位製品の採用に向けた積極的な提案活動 ・既存顧客の課題解決を目指したP&Mビジネスの拡充
4	人的資本経営の実践	安全・安心で働きやすい職場環境づくり	・健康経営優良法人2026（大規模法人部門）認定とスコアアップに向けた取り組み ・従業員エンゲージメント向上に向けた取り組み
5	持続可能な社会との共存共栄	環境負荷低減に向けたものづくりの事業体制確立	・水処理設備用エネルギー回収装置（DeROs-E™）の販売強化

おかげさまで 当社は創業115周年(創立70周年)を迎えます

当社は1910年に創業し、水車製造事業からスタートしました。1955年には水車事業を株式会社東芝に移管し、新たに風水力機械の製造・販売を行う電業社機械製作所を設立。以来、国内外の社会インフラを支える企業として歩んでまいりました。

115年の歴史を礎に、これからも持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

▶ 創業115周年記念ロゴマークを制定

2025年9月に創業115周年を迎えるに当たり、創業115周年記念ロゴマークを制定しました。デザインコンセプトは「いいご(115)縁」。ロゴマークの紺は歴史、水色は未来、赤は情熱を象徴しています。これらの色は、「培った技術と信頼」、「豊かな未来社会の創造」、そして「社員の熱意」を示しています。

今後は、株主様や関係者の皆様へ感謝の気持ちをお伝えするため、本ロゴマークを名刺や各種広報物で使用してまいります。



おかげさまで 115 周年

創業115周年ロゴマーク



創業115周年記念サイト



1938年当時世界最大の立軸フランシス水車

▶ 周年記念サイトはこちらからご覧ください。
<https://www.dmw.co.jp/115th/>



株主様アンケートのご報告

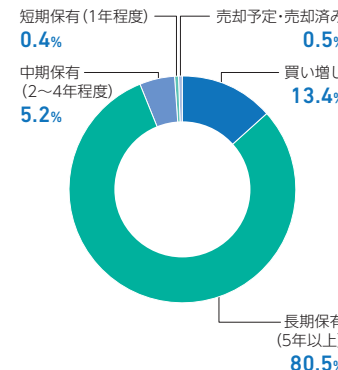


当社は、株主の皆様のご意見を伺うため、2024年9月末時点における株主様を対象にハガキによるアンケートを実施いたしました。アンケートでは、多くの株主の皆様からご意見を頂戴し、心より御礼申し上げます。一部ではございますが、アンケート結果をご報告させていただきます。

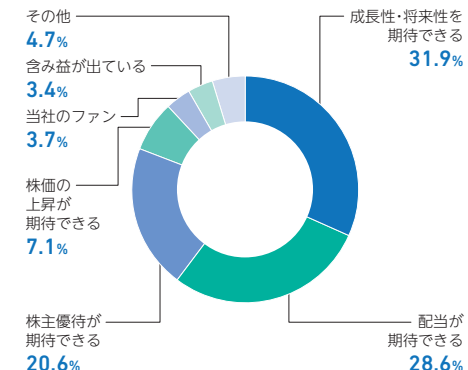
調査概要

実施期間：2024年12月9日～2025年1月8日
調査対象：3,368名
回答件数：800件（回答率23.8%）

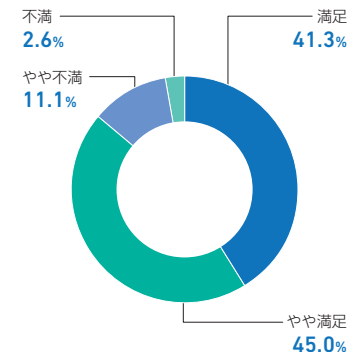
当社株式の今後の保有方針を お聞かせください。



保有方針とお考えになる理由に ついてお聞かせください。



当社の株主優待制度のご評価を お聞かせください。



お寄せいただいたコメント(抜粋)

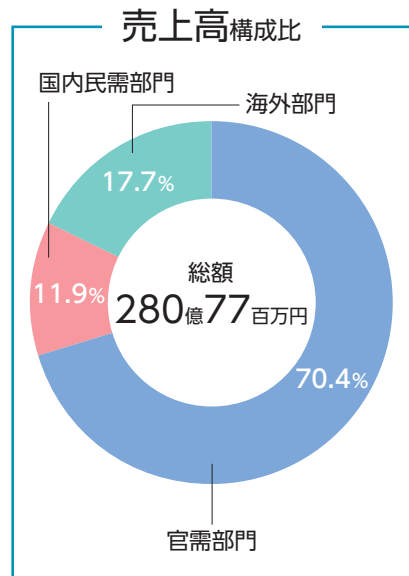
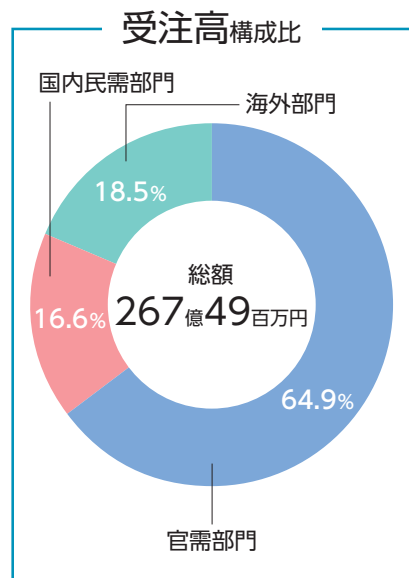
- ・堅実な経営で安心して長期保有していられます。これからの成長も楽しみです。
- ・いつも新茶がいただけるので、ありがたいです。
- ・これからも安定配当と優待を継続して欲しいです。

- ・海外でのインフラ関連ビジネスでの更なる飛躍を期待しています。
- ・長期保有特典があればもっと良い。
- ・社名のPRも必要かと思います。
- ・長期的に株価の上昇が期待できる経営をお願いします。

当社では、株主の皆様からいただいた貴重なご意見をもとに、今後も皆様のご期待に応えられるよう活動してまいります。



部門別営業の状況（2024年度）



官需部門

受注高 173億48百万円
(前期比88.0%)

売上高 197億73百万円
(前期比111.7%)

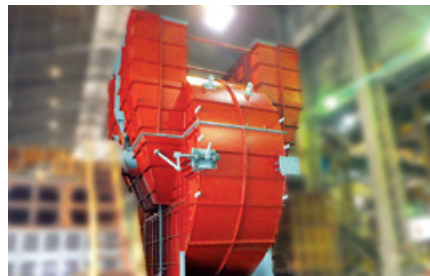


●排水機場向け排水ポンプ

国内民需部門

受注高 44億43百万円
(前期比120.7%)

売上高 33億25百万円
(前期比95.6%)



●発電所向け送風機

海外部門

受注高 49億56百万円
(前期比84.0%)

売上高 49億78百万円
(前期比170.8%)



●ガスプラント向け送風機



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当期末 2025年3月31日現在	前期末 2024年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	30,815	28,405
固定資産	9,653	8,578
有形固定資産	4,529	4,436
無形固定資産	344	346
投資その他の資産	4,779	3,795
資産合計	40,469	36,984
(負債の部)		
流動負債	11,700	10,474
固定負債	938	357
負債合計	12,639	10,832
(純資産の部)		
株主資本	26,062	24,566
資本金	810	810
資本剰余金	127	123
利益剰余金	26,500	24,646
自己株式	△1,375	△1,013
その他の包括利益累計額	1,767	1,585
純資産合計	27,830	26,151
負債純資産合計	40,469	36,984

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

電業社機械製作所

検索

詳細な情報につきましてはホームページをご覧ください。

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当期 2024年4月1日から 2025年3月31日まで	前期 2023年4月1日から 2024年3月31日まで
売上高	28,077	24,096
売上原価	20,750	18,111
売上総利益	7,326	5,984
販売費及び一般管理費	4,091	3,700
営業利益	3,235	2,283
営業外収益	225	227
受取利息	14	18
受取配当金	110	91
雑収入	100	117
営業外費用	60	54
雑損失	60	54
経常利益	3,400	2,457
特別利益	－	77
特別損失	－	18
税金等調整前当期純利益	3,400	2,515
法人税、住民税及び事業税	1,204	762
法人税等調整額	△230	2
当期純利益	2,426	1,750
親会社株主に帰属する当期純利益	2,426	1,750

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当期 2024年4月1日から 2025年3月31日まで	前期 2023年4月1日から 2024年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,109	730
投資活動によるキャッシュ・フロー	△834	△148
財務活動によるキャッシュ・フロー	△961	△545
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	△2
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	308	35
現金及び現金同等物の期首残高	6,071	6,036
現金及び現金同等物の期末残高	6,380	6,071

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

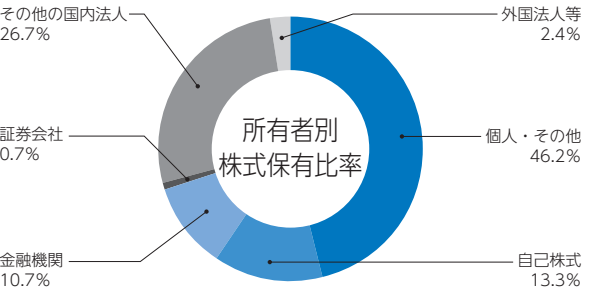


株式の状況 (2025年3月31日現在)

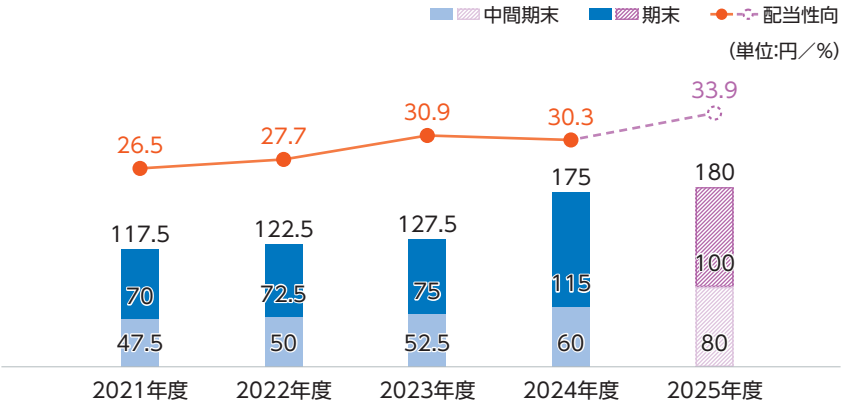
株式の状況

発行可能株式総数	19,107,600株
発行済株式の総数	4,776,900株
株主数	3,470名

株主構成



1株当たり配当金／配当性向



(注) 2025年度中間期末配当金の内訳 普通配当60円、記念配当20円

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社GM INVESTMENTS	506	12.2
電 業 社 取 引 先 持 株 会	253	6.1
明治安田生命保険相互会社	175	4.2
光 通 信 株 式 会 社	151	3.7
株 式 会 社 明 電 舎	127	3.1
一般財団法人生産技術研究奨励会	120	2.9
株 式 会 社 三 菱 U F J 銀 行	104	2.5
水 道 機 工 株 式 会 社	70	1.7
株 式 会 社 鶴 見 製 作 所	65	1.6
内 藤 健 一	65	1.6

(注) 1. 当社は、自己株式 (633千株) を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。
2. 持株比率は、発行済株式の総数から自己株式数を控除して計算しております。



会社の概況

会社概要 (2025年3月31日現在)

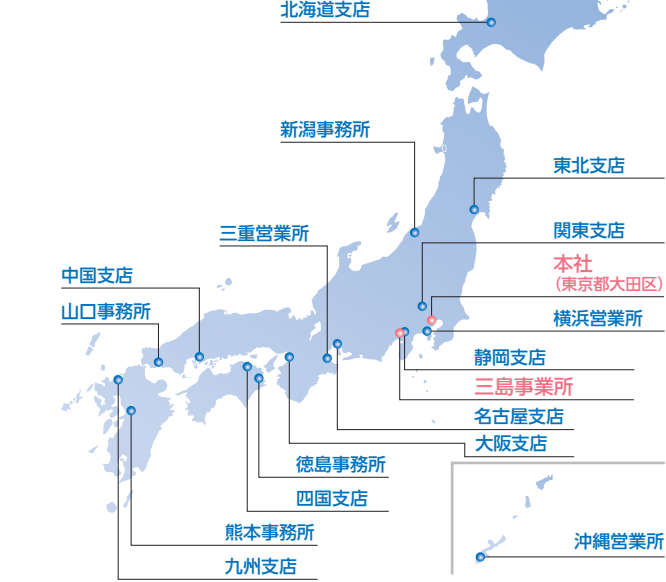
商 号	株式会社 電業社機械製作所 (DMW CORPORATION)
所 在 地	東京都大田区大森北一丁目5番1号 〒143-8558 TEL 03 (3298) 5115
資 本 金	810,000千円
グループ従業員数	680名 (うち契約社員78名、パートタイマー46名)

取締役及び執行役員 (2025年6月27日現在)

代表取締役社長 最高執行役員社長	彦 坂 典 男
取締役 役員 常務執行役員	稲 垣 晃
取締役 役員 常務執行役員	青 山 匡 志
取締役 役員 上席執行役員	原 広 志
社 外 取 締 役	杉 井 守
社 外 取 締 役	阿 部 泰 光
取 締 役 (常勤監査等委員)	前 田 治 郎
社 外 取 締 役 (監 査 等 委 員)	山 本 英 男
社 外 取 締 役 (監 査 等 委 員)	市 原 美 紀
執 行 役 員	石 澤 勇 人
執 行 役 員	長 尾 裕 治
執 行 役 員	笹 川 博
執 行 役 員	柚 木 孝 洋
執 行 役 員	坂 根 寧
執 行 役 員	勝 又 一 樹
執 行 役 員	小野田 敦 雄

ネットワーク (2025年6月27日現在)

国内ネットワーク



国内子会社

- 電業社工事株式会社 (本社：静岡県三島市)
- 株式会社エコアドバンス (本社：静岡県三島市)

海外ネットワーク

海外拠点

- 中東支店 (アラブ首長国連邦 ドバイ首長国)
- シンガポール支店
- 大連事務所 (中国)

海外子会社

- DMWインド社 (本社／工場：プネ)

株主メモ

- ・事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- ・期末配当金受領株主確定日 毎年3月31日
- ・中間配当金受領株主確定日 毎年9月30日
- ・定時株主総会 毎年6月開催
- ・株主名簿管理人及び
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
- ・同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
電 話 0120-232-711 (通話料無料)
郵送先 〒137-8081
新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社
証券代行部
- ・上場証券取引所 東京証券取引所 スタンダード市場
- ・公告の方法 電子公告により当社WEBサイトに掲載
(ただし、電子公告によることができない事
故、その他やむを得ない事由が生じたとき
は、日本経済新聞に公告いたします。)

(各種手続き先)

1. 株式に関する各種手続き(住所・氏名の変更、配当金振込口座の指定・変更、単元未満株式の買取請求等)につきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできません。
2. 株券電子化に伴う証券会社等の口座への振替手続きがお済みでない株式(特別口座に記録された株式)に関する各種手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
3. 銀行取扱い期間終了後の未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ホームページのご案内

最新のIR情報につきましては、当社のホームページ「IR情報」をご参照ください。

当社ホームページ <https://www.dmw.co.jp/>



▲TOPページ



〒143-8558 東京都大田区大森北一丁目5番1号
TEL(03)3298-5115(代表)



森林に配慮して適切に管理された森林
認証紙を使用しています。



環境に配慮した植物インキを使用しています。